



きこりんだより

2026.1.5 No.82

発行： こども家庭センター・きこりん

奥多摩町小丹波108番地 TEL:0428-85-2611



謹賀新年



皆様つつがなく新しい年をお迎えになられたことと存じます。昔から「一年の計は元旦にあり」といいます。一年の計画は元旦にたてると良いという意味で、物事は最初が肝心のたとえですが、年の初めに、計画や目標をたてる時間をもつことは、自分の頭の中の整理や、気持ちが整うことに繋がるなと思います。また、家族で一年の予定を考えてみたり、お互いの抱負を語りあう時間をもつのも、お正月ならではでしょう。

お正月には多くの人が初詣に訪れます。我が家家の初詣は近所の神社が恒例です。神社は山の上にあり、急な坂道を登るにも息が切れますが、お社までの道は、時折鳥のさえずりが聞こえるくらいで、静寂さの中に山を渡る風が心地よく清々しい空気が流れています。今年もまたお参りに来られたことに感謝し、一年の無事と平安を祈っています。

常日頃、私たちは平和で文化的で便利で自由な民主主義の国で暮らし、戦争や紛争とは無縁の生活をしています。私には92歳の父がいますが、父が子どもの頃の日本は戦争をしていました。



夫の父(義父)は、戦地に赴きました。戦争は遠い国でのことと思いがちですが、日本も過去に戦争をし、今もこの地球上には、戦争や紛争が絶えません。絵本『ぼくがラーメンたべるとき』(長谷川義史/作・絵)には「ぼく」がラーメンを食べている時、同じ地球上にいる子どもが何をしているのかが描かれています。遊んでいる子どももいれば、働いている子どももいます、そして・・・。家でラーメンを食べるという、今の日本に暮らす私たちにとってはごく当たり前の日常は、平和であるからこそできることなのです。新しい年を迎え、改めて「当たり前は当たり前ではない」ことを心に留めて、日常の小さなできごとにも感謝の気持ちを忘れずに過ごしていこうと思います。

寒さはこれからが本番です。皆様どうぞお体ご自愛下さい。

今年もきこりんをどうぞよろしくお願ひします。

2026 元旦





昨年の絵本といっしょや WARA リズム、ママヨガ、パパヨガでの写真です。子育て世帯向けの事業が中心ですが、地域の皆さんに向けた異世代交流事業も開催しています。また、ファミサポ会員さんや民生児童委員子育て支援部のみなさんによる託児協力もあります。今年もおおぜいのみなさんにお会いできるのを楽しみにしています。



パパ★ヨガ

男性を対象にしたヨガです。ヨガを通して、自分の心と体に向き合ってみませんか。ご参加お待ちしています。

1月31日(土) 10:00~11:30

文化会館 多目的ホール

講 師> 高橋 志保さん (ヨガインストラクター)

対 象> 在住・在勤の男性

持ち物> 飲み物、タオル、ヨガマット

申し込み> 開催日の5日前まで

* ヨガマットをお持ちでない方は、
申し込み時にお伝えください

* 託児あり
託児を利用する方は、申込みの際お伝えください

第4回ファミサポ・病後児会員研修

子どもの応急対応



～こんなときはどうする？～←

講師 桑原 直孝 先生 (奥多摩病院総合診療科)

急にやってくる子どもの病気やケガ。子どものようすがおかしい時に、どうしたらいいか迷うことありませんか。奥多摩病院の先生をお招きして、子どもの病気や怪我の対応、病院受診の際のポイントなどについてお話を伺います。こそだて中の保護者はもちろん、地域のみなさんぜひお越しください。

2月20日(金) 13:30~15:00

保健福祉センター 2階 多目的室

●申込みは、2月18日(水)までに ●託児あります (申し込み時にお伝えください。)